

Weekly Report

(2013年3月第3週)

光世証券株式会社

株式市場概況

● 先週（3/4 - 3/8）の動き

好調な米国の経済指標と翌週に TPP の交渉参加が発表されるとの材料を好感し、日経平均は 1 万 2 千円台に上昇した。ドル円も 95 円台に円安が進むなど、株価の上昇を後押しした。日経平均は 7 連騰となり、前週末比+5.84%の 1 万 2,283 円とリーマンショック後の高値を更新して引けた。

セクター動向は、上昇トップが新興国でのタイヤ販売の好調から「ゴム製品」となった。他には、円安による含み益評価により「その他製品」、金融緩和期待から「その他金融」や「不動産」が上昇上位となった。下落トップは「パルプ紙」。印刷用紙の値上げが予想より早くなされとの報道があったものの、早晩、再び値下げされるだろうとの見通しが嫌気された。その他には「鉄鋼」、「石油石炭」など商品関連が下落した。

スタイルインデックスでは日経平均の上昇率がトップとなった。東証 1 部全体の加重平均である TOPIX よりも上昇率が約 2 %大きかった。日経平均の寄与度が高い、ファーストリテイリングとソフトバンクの上昇が大きかったことがこの差をつける要因となった。

セクター動向(先週末比)				各種国内株式指数動向(先週末比)			
ゴム製品	12.94%	パルプ紙	-5.92%	日経平均株価	5.84%	TOPIXスモール	3.25%
その他金融	6.60%	鉄鋼	-1.99%	TOPIXL70	4.84%	TOPIXバリュー	3.15%
その他製品	6.49%	石油石炭	-1.12%	TOPIXグロース	4.22%	コア30	2.91%
不動産業	6.49%	ガラス土石	0.28%	ミッド400	3.73%	マザーズ	2.65%
鉱業	5.93%	電気ガス	0.39%	東証2部	3.68%	REIT指数	0.93%
陸運	5.89%	空運	1.31%	TOPIX	3.67%		

● 各国の主要経済指標

日本のマネタリーベース（2月・前年比）は 15%（前月 10.9%）と増加を継続。毎月勤労統計現金給与（1月・前年比）は 0.7%（予想-0.3%・前-1.4%→-1.7%）と予想を大きく上回った。都心オフィス空室率は 8.57%（前 8.56%）と小幅増となった。経常収支（1月）は-3,648 億円（予-6,115 億円・前-2,641 億円）と三ヶ月連続の赤字となった。景気ウォッチャー調査（2月）は現況判断 DI が 53.2（前 49.5）、先行き判断 DI が 57.7（前 56.5）と良好な値だった。

米国の ISM 非製造業景況指数（2月）は 56（予 55・前 55.2）と予想を上回った。不動産業の好調が指数を牽引した。ADP 雇用統計（2月）は 19.8 万（予 17 万・前 19.2 万→21.5 万）、新規失業保険申請件数（前週分）は 34 万（予 35.5 万・前 34.4 万→34.7 万）と両者とも予想より良い値となり、労働市場が改善傾向にある事を示した。製造業受注（1月・前月比）は-2.2%（予-2%・前 1.8%→1.3%）と予想を下回ったものの、国防資産財の受注の減少が大きく、それ以外の受注は好調だったため、ネガティブな材料とはならなかった。

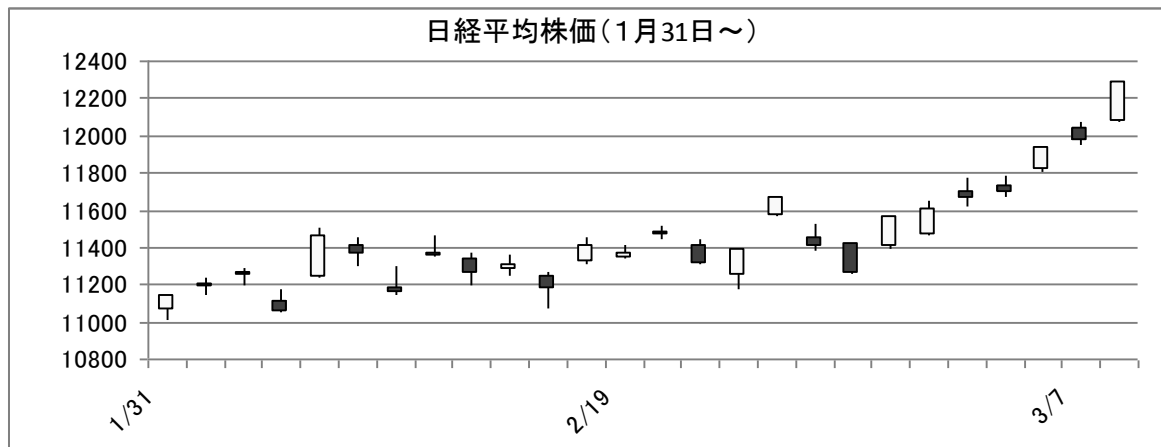
中国の貿易収支（2月）は 152.5 億ドル（予-69 億・前 291.5 億）、輸出総額（前年比）は 21.8%（予 8.1%・前 25%）、輸入総額（前年比）は-15.2%（予-8.5%・前 28.8%）と、国

外の需要は多いものの、国内の需要が伸び悩んでいることが分かる。

今後の注目材料

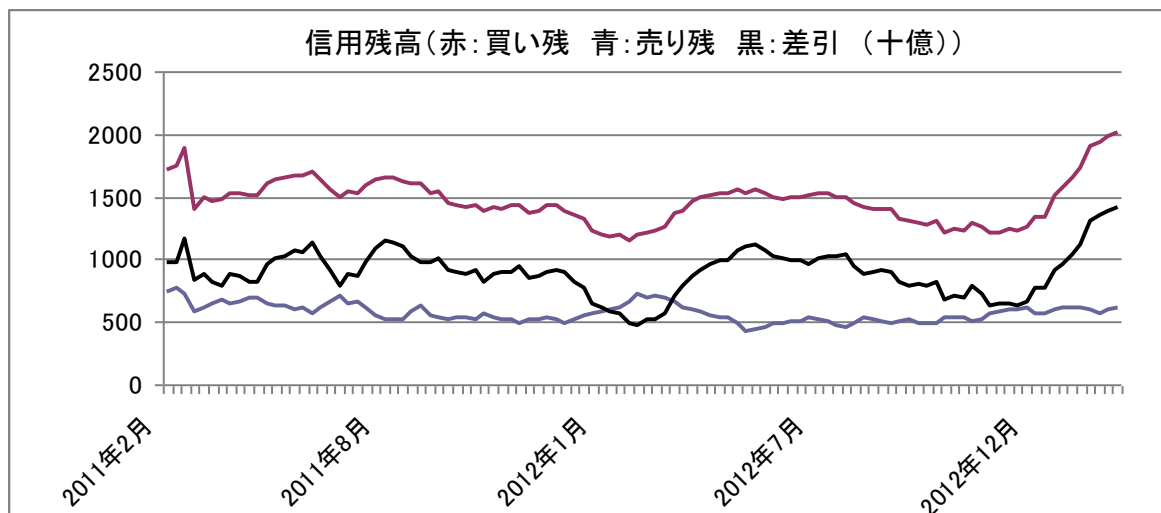
日経平均は1万2千円台、TOPIXは1000ポイント台に回復した。先週、株価を一気に上昇させる要因となったのは、TPP交渉参加表明が翌週にも行われるとの見通しだ。このニュースにより、安倍政権のスピード感が好感され、株式への買いにつながった。今後、何事においてもスピード感のある対応がなされるとの期待感も醸成されつつあり、投資家のリスク選好度は上向いている。

一方で、日経平均は11月の安値から40%超の上昇となっているものの、価格の調整は大きくても5%弱と小幅に留まっており、そろそろ大きめの調整がある可能性が高い。そのため、今後、株価が急騰する場面があれば、一旦、買いポジションを落とし、押し目買いに備えたい。



株式市場の需給動向（前週分）

投資部門別売買動向では、海外投資家の買いが継続。国内では事業法人の買い越しが目立つ。その他の国内部門は売り越し継続。信用買い12週連続で増加し、買い残高は2010年6月以来の水準となっている。



セクター動向(先週末比)				各種国内株式指数動向(先週末比)			
ゴム製品	12.94%	パルプ紙	-5.92%	日経平均株価	5.84%	TOPIXスモール	3.25%
その他金融	6.60%	鉄鋼	-1.99%	TOPIXL70	4.84%	TOPIXバリュー	3.15%
その他製品	6.49%	石油石炭	-1.12%	TOPIXグロース	4.22%	コア30	2.91%
不動産業	6.49%	ガラス土石	0.28%	ミッド400	3.73%	マザーズ	2.65%
鉱業	5.93%	電気ガス	0.39%	東証2部	3.68%	REIT指数	0.93%
陸運	5.89%	空運	1.31%	TOPIX	3.67%		

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第14号
加入協会／日本証券業協会